

## “ボートピア岩間” 売上げの一部を行政運営財源に!

ボートピア岩間(押辺)は、浜名湖競艇企業団(静岡県浜松市および湖西市)がモーターボート競走法に基づき設置しているモーターボート競走の場外舟券発売場です。

同企業団では、市との協定に基づき、設置当初(H16)から毎年売上げの一部(平成21年度は、約8,000万円)を地域貢献の一環として協力、市では、これを行政運営の財源として活用しています。

また、今年4月からは、毎月第1土曜日午前10時から敷地内でフリーマーケットも開催しています。



ボートピア岩間(押辺)

## 親子いなり寿司弁当教室

笠間のいなり寿司いな吉会主催の「親子いなり寿司弁当教室」が、9月4日笠間クラインガルテンで開かれ、13名の親子が参加しました。

笠間のいなり寿司いな吉会は、市内のいなり寿司店が加盟しているもので、いなり寿司によるまちおこしを目的として活動しています。

参加者は、オリジナルのいなり寿司を作ろうと、たこの形をしたウインナーや甘く煮た栗など、さまざまな具材のトッピングに熱心に取り組んでいました。



親子でいなり寿司づくり

## めざせ!釣り名人 天神の里釣り大会

8月21日ピオトープ天神の里にある天神池を舞台に、天神の里「釣り大会」が開催されました。

手づくりの釣竿で釣りを楽しみ、どんな魚が釣れたか観察するこのイベントには20名の親子が参加しました。

小さなお子さんたちは、釣竿づくりにとまどいながらも、お父さんやお母さんの手を借り親子で楽しんでいました。

優秀な釣果を上げた参加者には釣り名人認定証が手渡されました。



「釣り大会」参加者の皆さん

## 道路美化で 道路里親団体が県知事表彰

8月10日、下市毛まちづくり同好会(三村拓次郎会長)が茨城県知事より表彰されました。

同会は、茨城県・市と協定を結び道路里親団体として認定されています。平成19年に15区に住む有志により「自分たちの住んでいるところは自分たちできれいにしよう」と結成されたもので、現在の会員数は35名。月1回主要県道笠間つくば線や通学路の美化に取り組んでいます。

三村会長は「これを励みにして、またがんばる」と笑顔で語ってくれました。



下市毛まちづくり同好会の皆さん

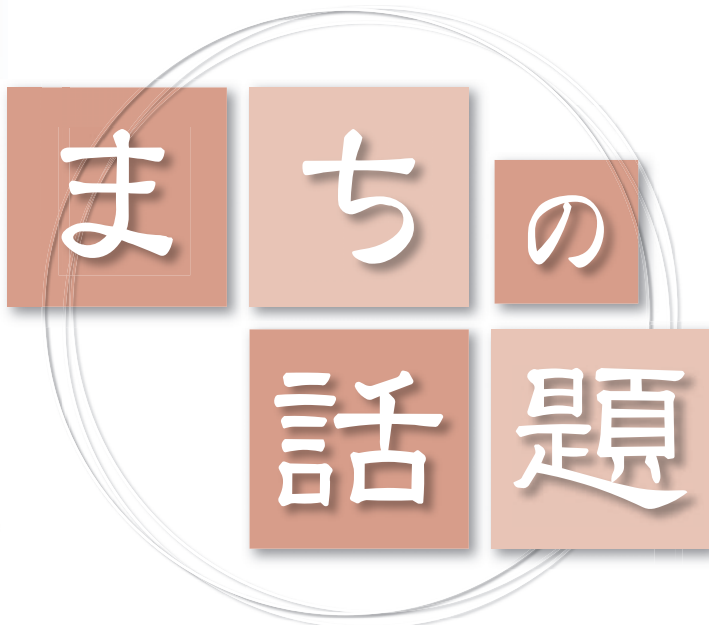
## ご厚志ありがとうございます

7月26日、深谷羊一郎様より5万円のご寄附をいただきました。

8月23日、中央技術株式会社笠間営業所様より、会社創立40周年を記念して車椅子2台をいただきました。

8月25日、交通遺児の健やかな成長と将来への願いを込めて、市内タクシー業者5社様より3万円のご寄附をいただきました。

皆様からのご厚志、誠にありがとうございます。



## 祝・敬老 いつまでも健やかに

9月7日、市内にお住まいの今年度100歳を迎える方々を山口市長が訪問しました。毎年9月に行っているもので、今年の対象者は12名、長寿を祝い、記念品を贈りました。いつまでも健やかに過ごしてください。



お祝いを受け取る高松芳江さん（日沢）

## センチュリーラン笠間2010

9月5日、約100(センチュリー)マイルを走るサイクルスポーツ「センチュリーラン笠間2010」が笠間芸術の森公園を舞台に開催されました。

今年で15回目を迎えたこの大会には、厳しい残暑にもかかわらず、約600名のサイクリストが参加しました。フルセンチュリーコース(約155km・筑波山一周と那珂川)とショートコース(約93km・筑波山一周)に分かれ、完走を目指して自転車を走らせました。



芸術の森公園をスタートする参加者

## 猛暑の中「菊作り講習会」に市民菊愛好家約40名が参加

秋の恒例イベント「笠間の菊まつり」を市民の皆さんと盛り上げるため、今年も4月から「菊づくり講習会」を開催しています。第3回目となった最終日(9月3日)には、厳しい残暑の中、市民菊愛好家約40名が参加。市営菊栽培所の嘱託職員が、柳芽の選別および処理、施肥(止め肥)の時期などを分かりやすく説明。参加者は、質問をしたりメモを取ったりと熱心に聴いていました。

秋には、丹精込めて育てられた菊が、市民菊花展や市内のさまざまなところで見ることができるようでしょう。今から楽しみです！



菊作り講習会の様子